

渋谷区LINE公式アカウント

「渋谷区の廃プラスチック・3Rへの取組」

に関するアンケート調査結果

【アンケート概要】

■ アンケート実施方法

LINEアンケートによる定量調査

■ アンケート対象条件・回収数

対象条件・・・18歳以上の渋谷区居住者

回収数 合計1,950人

年齢		(人)
18～29歳	87	
30～39歳	391	
40～49歳	544	
50～59歳	485	
60～69歳	259	
70歳以上	184	
合計	1,950	

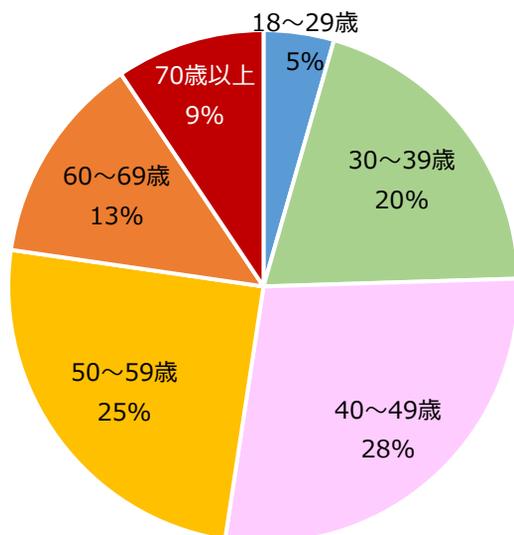
居住エリア		(人)
①笹塚・幡ヶ谷・初台・本町周辺	708	
②代々木上原・代々木八幡周辺	457	
③千駄ヶ谷・原宿・神宮前周辺	265	
④渋谷駅周辺	159	
⑤代官山・恵比寿・広尾周辺	361	
合計	1,950	

■ アンケート実施期間 2021年11月22日～11月28日

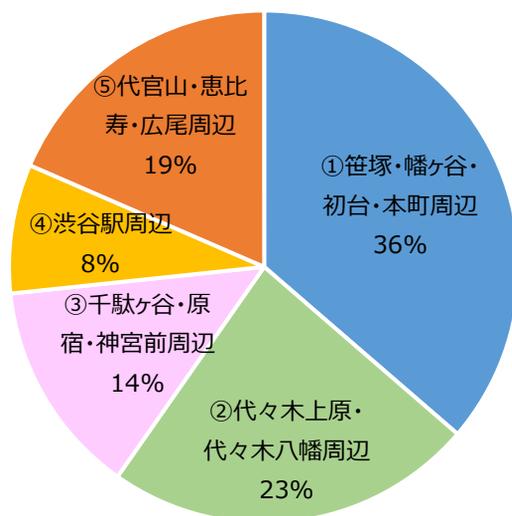
【アンケート調査結果】

回答者情報

年齢

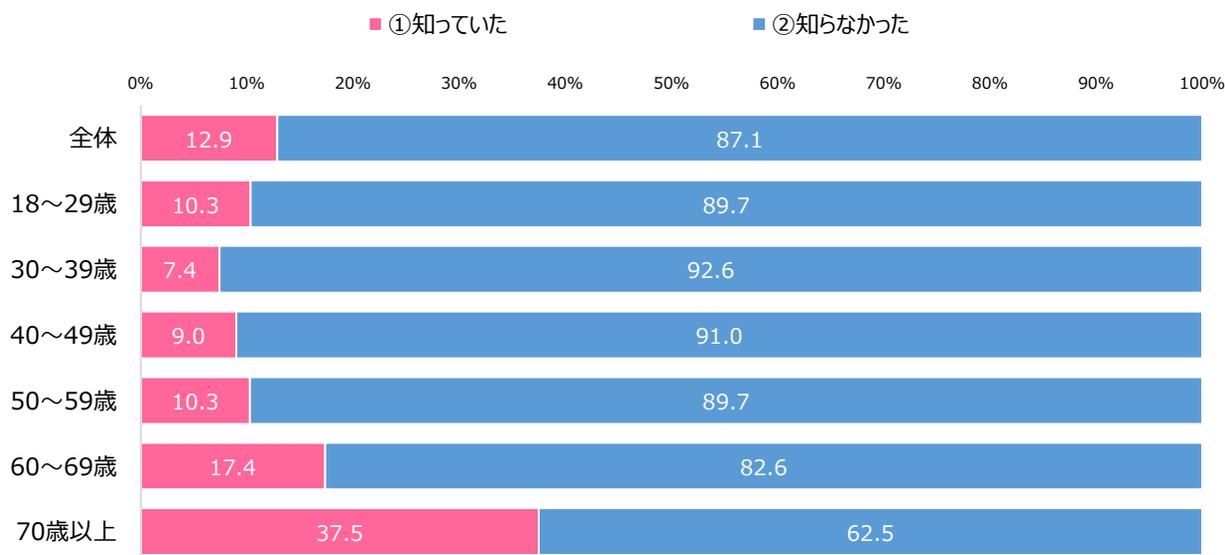


居住エリア



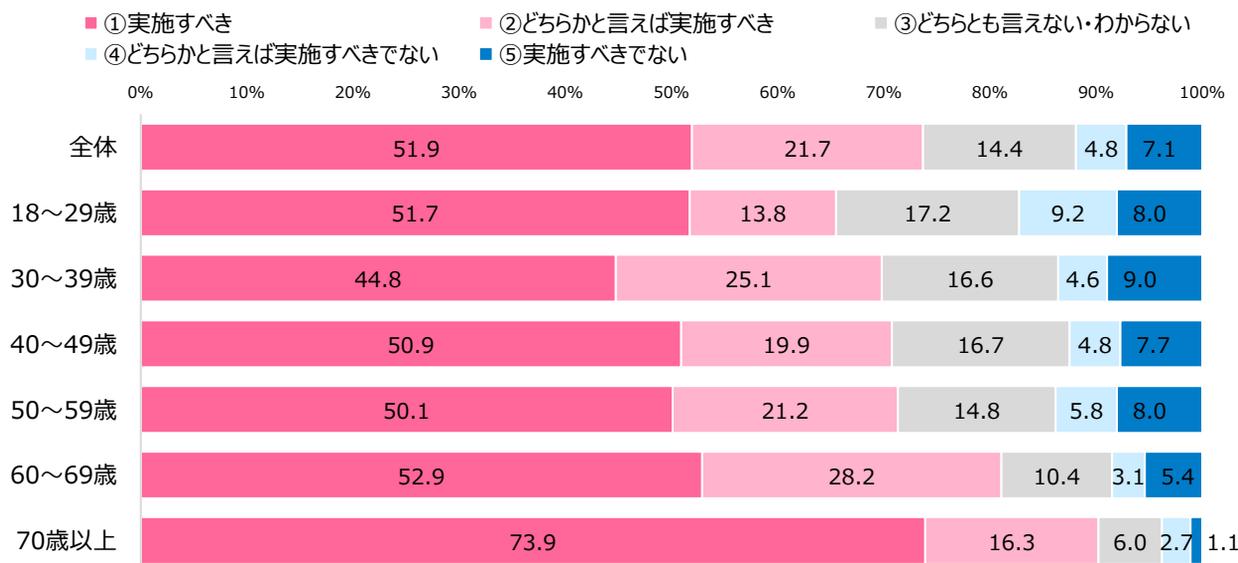
Q. 渋谷区は来年度からプラスチックの分別回収を開始する予定です。
この取り組みについて知っていましたか。

来年度からのプラスチック分別回収開始の認知度は12.9%です。
70歳以上では、約4割の人が認知しています。



Q. 渋谷区でプラスチックを資源として回収することについて、どうお考えですか。

プラスチックを資源として回収することについては、「実施すべき」51.9%、「どちらかと言えば実施すべき」21.7%で合計73.7%と、賛同の人が多くなっています。
また年齢が上がるほど賛同する人が多くなっています。

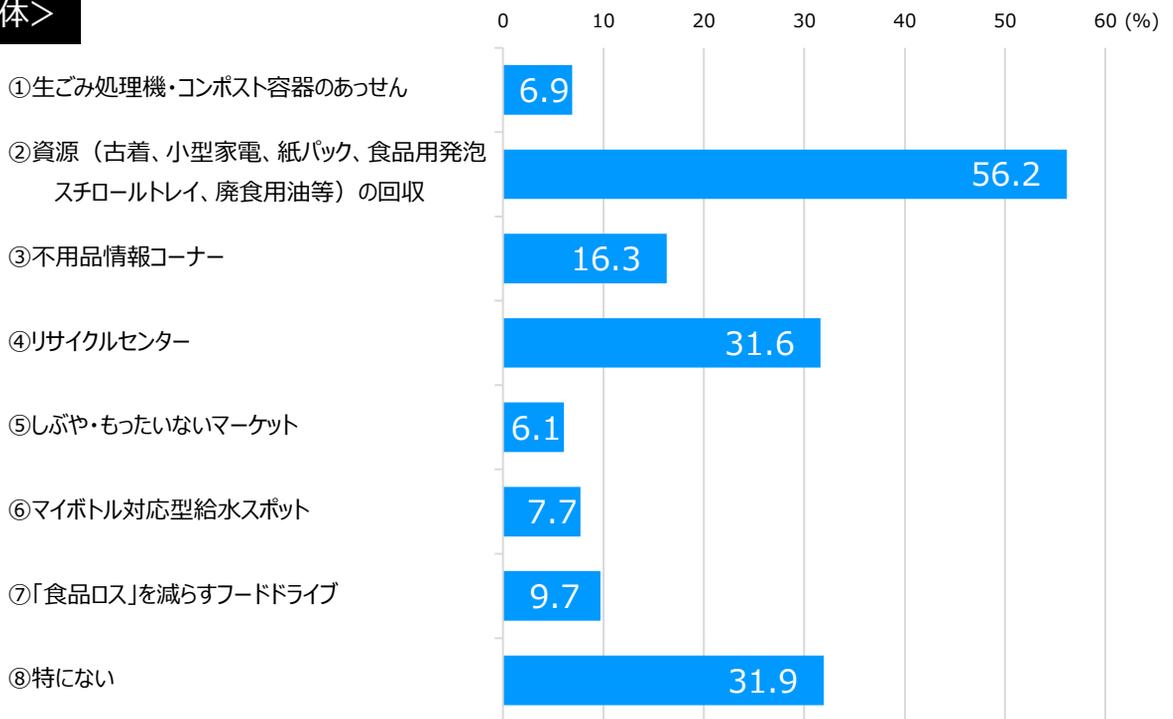


Q. 次のうち、利用・参加したことがあるものについて教えてください。※複数回答

利用・参加したことがあるものでは、6割近い人が「資源の回収」を経験しています。次いで「リサイクルセンター」が続きます。

18～39歳は、他層に比べて利用・参加したことがあるものは少なくなっています。

<全体>



<年齢別>

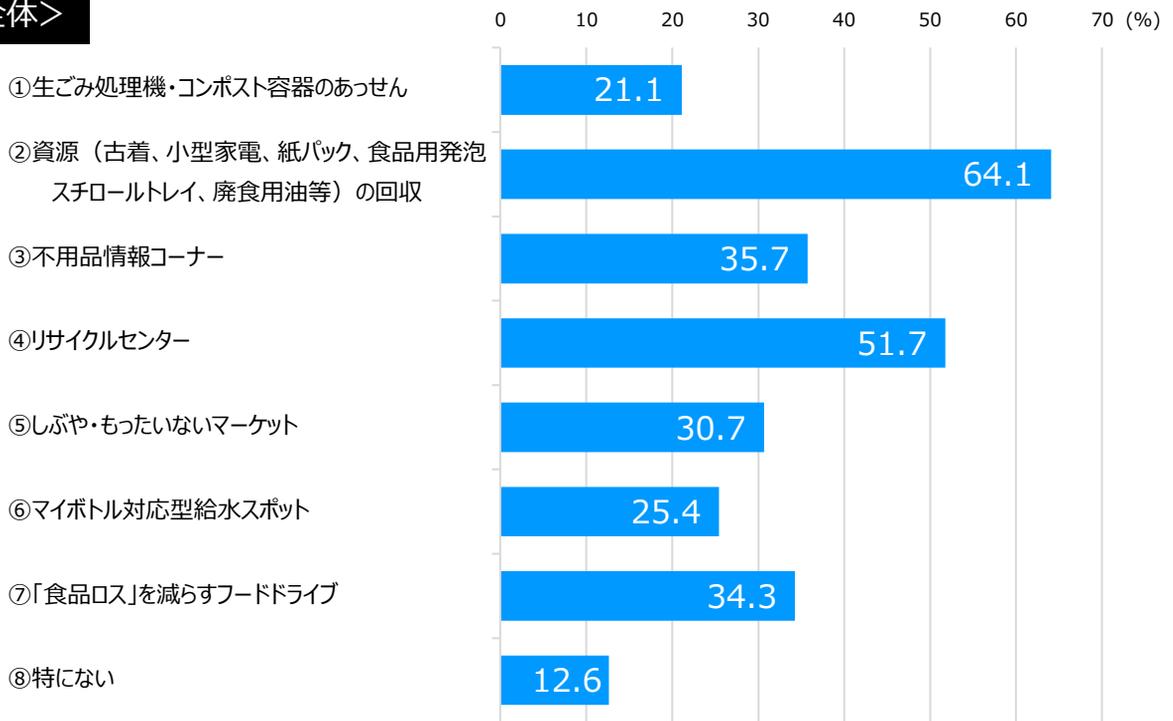
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①生ごみ処理機・コンポスト容器のあっせん	8.0	5.6	7.7	5.6	8.1	8.2
②資源（古着、小型家電、紙パック、食品用発泡スチロールトレイ、廃食用油等）の回収	37.9	49.1	57.9	57.3	62.5	62.5
③不用品情報コーナー	10.3	12.8	16.7	17.5	19.3	17.9
④リサイクルセンター	25.3	21.7	31.8	34.0	37.1	41.3
⑤しぶや・もったいないマーケット	5.7	3.8	6.4	6.0	6.6	9.2
⑥マイボトル対応型給水スポット	13.8	7.2	7.4	9.1	5.4	6.5
⑦「食品ロス」を減らすフードドライブ	11.5	4.1	8.6	10.7	17.0	10.9
⑧特にない	47.1	40.7	28.7	31.5	23.6	28.8

Q. 次のうち、今後も利用・参加していきたいものを教えてください。※複数回答

今後も利用・参加していきたいものでも、「資源の回収」「リサイクルセンター」がTOP2です。次いで「不用品情報コーナー」「食品ロス」を減らすフードドライブ」「しぶや・もったいないマーケット」と続きます。

18～29歳では「生ごみ処理機・コンポスト容器のあっせん」や「マイボトル対応型給水スポット」の利用意向が高くなっています。

<全体>



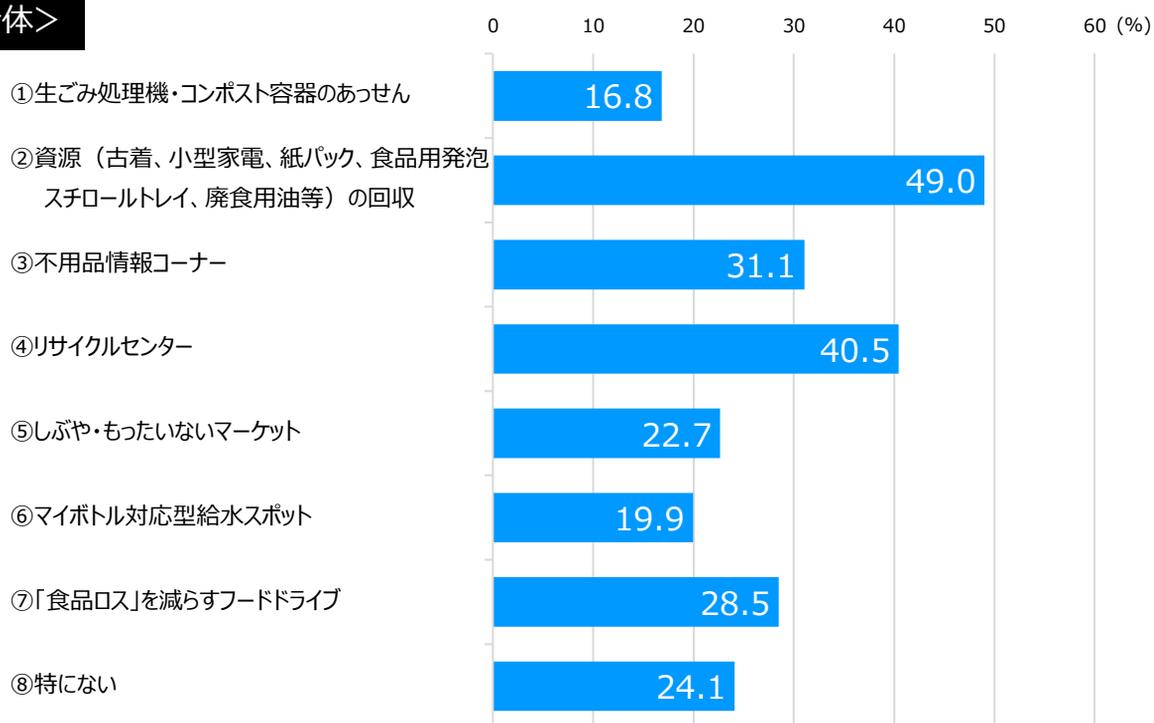
<年齢別>

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①生ごみ処理機・コンポスト容器のあっせん	34.5	23.8	23.9	19.2	15.4	14.1
②資源（古着、小型家電、紙パック、食品用発泡スチロールトレイ、廃食用油等）の回収	54.0	57.5	63.8	67.4	69.5	66.8
③不用品情報コーナー	29.9	32.5	35.8	37.3	38.2	37.5
④リサイクルセンター	51.7	44.0	54.0	55.9	49.8	53.3
⑤しぶや・もったいないマーケット	31.0	31.7	33.5	29.3	28.2	27.2
⑥マイボトル対応型給水スポット	47.1	28.6	26.5	24.1	23.2	12.0
⑦「食品ロス」を減らすフードドライブ	42.5	33.2	35.3	33.4	34.0	32.1
⑧特にない	19.5	17.4	10.5	12.0	10.8	9.8

Q. 次のうち、他の人にもすすめたいものを教えてください。※複数回答

他の人にもすすめたいものでも、「資源の回収」「リサイクルセンター」「不用品情報コーナー」が上位です。
18～29歳では「マイボトル対応型給水スポット」も推奨意向が高くなっています。

<全体>

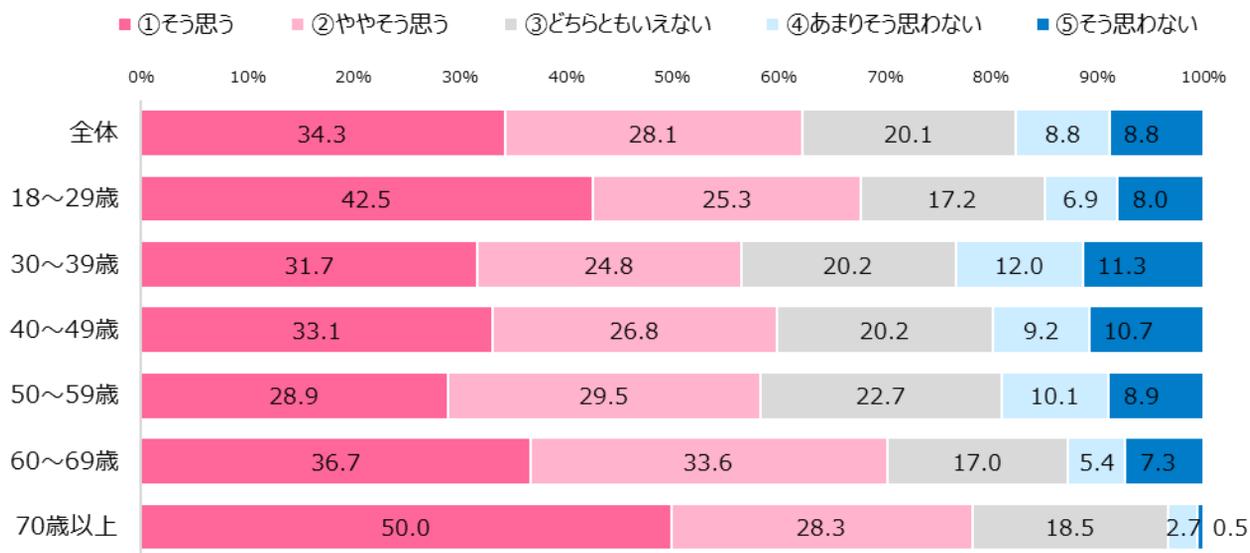


<年齢別>

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
①生ごみ処理機・コンポスト容器のあっせん	23.0	17.9	19.9	14.4	13.1	14.1
②資源（古着、小型家電、紙パック、食品用発泡スチロールトレイ、廃食用油等）の回収	37.9	39.9	48.7	49.7	59.5	58.2
③不用品情報コーナー	21.8	26.9	29.8	32.4	35.9	38.0
④リサイクルセンター	28.7	30.9	41.5	42.7	45.6	50.0
⑤しぶや・もったいないマーケット	29.9	19.9	23.5	21.4	24.7	22.8
⑥マイボトル対応型給水スポット	37.9	19.9	18.6	21.0	20.1	12.5
⑦「食品ロス」を減らすフードドライブ	36.8	22.5	27.6	27.0	36.3	33.2
⑧特にない	32.2	31.7	23.9	23.7	18.1	14.1

Q. ごみ削減や環境保全、サステナブルな社会の実現のため、渋谷区ではプラスチックごみ分別回収の実施を予定しています。このことで、ご自身の生活環境がよくなると思いますか。

プラスチックの分別回収によって自身の生活環境がよくなると思う人は62.3%（「そう思う」34.3%、「ややそう思う」28.1%）です。30歳～59歳に比べて、18歳～29歳及び60歳以上の層でよくなると思う人が多くなっています。



Q. プラスチック分別回収開始をはじめとした渋谷区のごみ・リサイクルへの取組について、どうお考えですか。

渋谷区のごみ・リサイクルへの取組については、「評価している」39.5%、「やや評価している」28.8%で「評価している」計は68.3%です。特に60歳以上の評価が高く、「評価している計」が75%以上となっています。

